

加賀市次世代エアモビリティ コンソーシアム

設立総会

加賀市次世代エアモビリティコンソーシアム

概要説明

次世代エアモビリティ(ドローンやeVTOLなど)に関する産業集積を目指すべく、国家戦略特区加賀市における次世代エアモビリティに関連する取組の促進や空の産業集積を目指し、全国トップレベルの産学官金のエアモビリティ関係者が一堂に会して、情報共有や共通課題についての議論を行う場として立ち上げる

これまでの経緯

21年6月 全国自治体ドローン首長サミット
に加賀市長登壇



22年4月 国家戦略特区へ認定



24年11月 新コンソーシアム設立

これまで、様々な関係者と協力して、
多種多様な取り組みを積み重ねてきた

- 各種実証実験の実施
- 高精度3Dマップ作製
- 無人航空機操縦士試験の北陸初の試験会場に選定
- ドローンエンジニア会議
- 特定実験試験局制度の活用
- 近未来技術実証ワンストップセンター開設 など

本コンソーシアム設立の狙い

- 加賀市の目指す全体像の共通認識と、そのために連携・協力する体制の構築、広く関係者から意見を募る全体場とする
- 従来までの個々の取り組みに加えて、それらを掛け合わせたシナジーの創出(例えばソフト×ハード、機能面×サービス面など)と、そのためには、各関係者の取組や成果について情報共有を行う場
- そのなかで協調領域として共通課題が見えた場合には、例えば制度や規制改革などの共通解決策の提案出しを行う場として機能させる

空の新産業を創出するための機運醸成を「国家戦略特区 加賀市」の地から醸成・発信し、個別支援では成し得ない、全体での大きな支援の枠組み作りと、次世代人材育成および産業競争力の向上を図る



“空の産業集積”